

# 寺山修司短歌論集



[寺山修司短歌論集 下载链接1](#)

著者:[日] 寺山修司

出版者:国文社

出版时间:2009/08/30

装帧:B6判

isbn:9784772004398

「職業は寺山修司！」というほどに（文藝、歌謡、映画、演劇と）多岐に渡る前衛表現者の、その核にあったものこそは、虚構と現実を問う「私の拡散と回収」という短歌理論であった。代表的歌論から歌集跋文に至る寺山歌論のすべてを網羅。

現者の、その核にあったものこそは、虚構と現実を問う「私の拡散と回収」という短歌理論であった。

代表的歌論から歌集跋文に至る寺山歌論のすべてを網羅。

作者紹介:

1935年12月10日青森県弘前に生まれる。県立青森高校時代俳句に熱中。54年、早稲田大学教育学部入学、「チエホフ祭」50首で第二回「五十首応募作品特選」(「短歌研究」)に選ばれ、中井英夫の推薦でデビュー。59年、ラジオドラマ「中村一郎」により民放大賞受賞。以後、ラジオ、テレビ、演劇、映画と脚本、演出をもって活躍の場を広げてゆく。67年、演劇実験室「天井桟敷」を結成。その過激な虚構性は、全共闘運動と背反しつつ60年代、70年代を領導(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

歌論1 (歌と望郷—石川啄木; 望郷幻譚—啄木における「家」の構造; 塚本邦雄論;  
公奴隸と私奴隸; 計較空し; 音響捕獲器; 「私」への亡命; 幸福への呪—塚本邦雄歌  
集『緋色研究』)  
歌人論 (坪野哲久; 斎藤史; 近藤芳美; 中城ふみ子; 岸上大作; 福島泰樹; 鑑賞現代  
百人一首)  
歌論2 (後書きによる自叙伝) (僕のノオト (『空には本』))  
行為とその誇り—一巻の現代詩とAct ion - poemの問題 (『血と麦』)  
私のノオト (『血と麦』)  
跋 (『田園に死す』)  
跋 (『寺山修司全歌集』)  
墓場まで何マイル? (絶筆)  
· · · · · (收起)

[寺山修司短歌論集 下载链接1](#)

标签

寺山修司

文学/杂文/散文/小说/随笔/诗歌/访谈/传记

文学

评论

---

[寺山修司短歌論集 下载链接1](#)

书评

---

[寺山修司短歌論集 下载链接1](#)